

JIS

表面化学分析—情報フォーマット

JIS K 0142 : 2000

(ISO 14975 : 2000)

(OSTEC/JSA)

(2005 確認)

平成 12 年 7 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

まえがき

この規格は、工業標準化法第12条第1項の規定に基づき、財団法人大阪科学技術センター附属ニューマテリアルセンター(OSTEC)及び財団法人日本規格協会(JSA)から工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきと申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が制定した日本工業規格である。

JIS K 0142には、次に示す附属書がある。

附属書A(参考) フォーマットの特定項目例

附属書B(参考) フォーマットの実例

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：平成 12. 7. 20

官 報 公 示：平成 12. 7. 21

原 案 作 成 者：財団法人 大阪科学技術センター

(〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町1丁目8-4 TEL 06-6443-5316)

財団法人 日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂4丁目1-24 TEL 03-5770-1573)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 基本部会(部会長 今井 秀孝)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は工業技術院標準部管理システム規格課[〒100-8921 東京都千代田区霞が関1丁目3-1 TEL 03-3501-1511(代表)]にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

表面化学分析—情報フォーマット K 0142 : 2000

Surface chemical analysis—Information formats (ISO 14975 : 2000)

序文 この規格は、2000年度版として発行予定のISO 14975, Surface chemical analysis—Information formatsを翻訳し、技術的内容及び規格票の様式を変更することなく作成した日本工業規格である。

なお、この規格で測線又は点線を施してある“参考”は、原国際規格にない事項である。

JIS K 0141は表面化学分析データを送信するためのデジタルデータ転送フォーマットを規定している。多くの科学分野でデータベースの重要性が増しており、スペクトルデータをデータベース中に蓄積したり、データベース中で取り扱ったりすることが重要となっている。**JIS K 0141**の構造はデータ通信を目的としているが、データベースの操作は通信とは全く異なった操作である。したがって必要に応じて付加的な情報を**JIS K 0141**に含ませることはデータベースのデータを取り扱ううえに重要なことである。この規格はデータベースのデータを取り扱うために必要な(1)試料情報、(2)校正情報、(3)データ処理情報に関する情報パッケージを定義したものである。フォーマットは将来の変更にも対応している。このフォーマットは**JIS K 0141**とともに動作するようになっているため、**JIS K 0141**を読むことができるソフトウェアはこの情報パッケージが付加された場合でも正しく動作する。この規格は**JIS K 0141**を補完するものであると同時に、単独でも動作するものである。

この規格に記述されているデータファイル構造決定のための背景は重要である。プログラマが新しいソフトウェアの中で信頼度高くフォーマットを実行するにはMicrosoft Windows™“INI”ファイル構造の解釈方法に従えばよい。現在のコンピュータはWindows Application Programming Interface™を通して、様々なコンピュータ言語を用いてフォーマットを読み書きすることが可能である。

1. 適用範囲 この規格は**JIS K 0141**：表面化学分析—データ転送フォーマットを補完するためのフォーマットを規定するものであり、表面化学分析スペクトルデータベースの構築、増強、変更のためのデータを送信するためのものである。フォーマットはオージェ電子分光法(AES)及びX線光電子分光法(XPS)に適用される。

2. 引用規格 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの規格は、その最新版(追補を含む。)を適用する。

JIS K 0141：表面化学分析—データ転送フォーマット

備考 ISO 14976 Surface chemical analysis—Data transfer formatが、この規格と一致している。

3. 定義 この規格で用いる用語の定義は、次による。

3.1 データベース

検索可能なスペクトルデータ

3.2 情報

試料、分光器の校正、データ処理又はスペクトルデータベースを構築するうえに必要な情報

3.3 パッケージ

スペクトルデータに記述する一連の文字列